

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	太幡 直也 (たばた なおや)	所属	愛知学院大学 総合政策学部
研究会等名称	公益社団法人日本心理学会欺瞞的コミュニケーション研究会		
成果概要	<p>本研究会は、欺瞞・隠蔽など、欺瞞的コミュニケーションに関する研究に関心がある研究者が、研究発表、議論を行うことを目的とし、2011年9月に発足した。本年度は、以下の2回の研究集会を実施した。活動内容の詳細は、研究会ホームページ (http://drt.secret.jp/index.html) に掲載した。</p> <p>〈第1回：2015年9月24日〉</p> <p>1) 参加人数 会員 10名 (うち認定心理士 1名) 非会員 約50名</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 代表者、佐藤拓氏 (いわき明星大学)、菊地史倫氏 (鉄道総合技術研究所) の3名を企画者として、日本心理学会第79回大会の公募シンポジウム (『「隠す」心理を科学する—動物のあざむき行動—』) として開催した。話題提供者は平田聡氏 (京都大学)、今野晃嗣氏 (帝京科学大学)、幸田正典氏 (大阪市立大学・日本心理学会非会員)、指定討論者は村井潤一郎氏 (文京学院大学) であり、概要は以下の通りであった。</p> <p>(日本心理学会第79回大会発表論文集から抜粋) 「隠す」行為は社会生活に深く根差しており、「隠す」心理を研究するためには知覚、記憶、社会、発達、臨床など領域横断的な議論が必要となる。本シンポジウムでは「隠す」心理に関連するさまざまな分野の研究の話題提供を行い、議論を深めてきた。これまでのシンポジウムでは、人間による「欺瞞」に関する話題を提供してきた。しかし、動物にも、人の欺瞞的コミュニケーションに類似した「あざむき行動」がみられる。そこで本年度は、人間の欺瞞の特徴を多角的に捉えるため、動物のあざむき行動に焦点を当て、欺瞞的コミュニケーションを再考したい。具体的には、話題提供者が、ヒト以外の霊長類 (平田)、イヌ (今野)、鳥類・魚類 (幸田) のあざむき行動について報告する。総合的な議論において、動物のあざむき行動から見える人間の欺瞞の特徴や、欺瞞の進化的基盤について議論する。</p> <p>〈第2回：2016年3月26日〉</p> <p>1) 参加人数 会員 5名 (うち認定心理士 1名) 非会員 10名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 代表者、佐藤氏、菊地氏の3名を企画者として、文京学院大学本郷キャンパスにて開催した。発表者は丹野宏昭氏 (東京福祉大学)、タイトルは「欺瞞的コミュニケーションのゲーム『人狼』の体験」であった。「人狼」ゲームを体験し、欺瞞的コミュニケーション研究への応用可能性について検討した。社会、認知、発達、臨床、生理など、心理学の多岐の分野にわたる研究者が参加し、活発なディスカッションを行った。</p>		

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
欺瞞的コミュニケーション研究会				
研究集会開催日：2015/9/24（2015年度第1回）				
	氏名	所属	会員番号	認定番号
1	太幡 直也	愛知学院大学総合政策学部	030095	
2	佐藤 拓	いわき明星大学人文学部	040301	
3	菊地 史倫	(公財)鉄道総合技術研究所	060056	13014
4	村井 潤一郎	文京学院大学人間学部	956507	
5	河島 三幸	(株)カネボウ化粧品	050340	
6	池田 和浩	尚綱学院大学総合人間科学部	030444	
7	荒木 剛	東北大学加齢医学研究所 スマートエイジング・国際共同研究	000213	
8	武田 美亜	青山学院女子短期大学	010101	
9	山本 直宏	山形県警察本部科学捜査研究所 心理係	030343	
10	田中 未央	敬愛大学国際学部	070027	
11				
12		その他 非会員約50名参加		
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
欺瞞的コミュニケーション研究会				
研究集会開催日：2016/3/26（2015年度第2回）				
	氏名	所属	会員番号	認定番号
1	太幡 直也	愛知学院大学総合政策学部	030095	
2	佐藤 拓	いわき明星大学人文学部	040301	
3	菊地 史倫	(公財)鉄道総合技術研究所	060056	13014
4	村井 潤一郎	文京学院大学人間学部	956507	
5	荒木 剛	東北大学加齢医学研究所 スマートエイジング・国際共同研究	000213	
6				
7		その他 非会員10名参加		
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

(様式5)

2016年3月29日

日本心理学会研究会2015年度会計報告書

研究会名称 公益社団法人日本心理学会欺瞞的コミュニケーション研究会

研究会番号 研15010

助成金額 ¥30,000

年 月 日	項 目	金 額
2015年9月24日	話題提供者謝礼 (幸田正典・日本心理学会非会員)	¥10,000 ✓
2016年3月26日	会場費 (文京学院大学)	¥2,400 ✓
2016年3月26日	発表者交通費 (丹野宏昭・研究会非会員)	¥800 ✓
2016年3月29日	返金 (日本心理学会)	¥16,800
支出合計		¥30,000